Νο	事業名	事業概要	決算額 (千円)	交付金充当 額 (千円)	事業始期	事業終期	実施状況	効果	効果検証
1	地域環境整備事業	公園や集会所、児童館、通学路などの環境整備について、三密を避けるため、自治会による作業ができていないことから、新型コロナウイルスの影響で仕事が減少しているシルバー人材センター等へ新規発注することで、団体支援を行うとともに、地域の環境整備を行う。	4,453	4,000	R4.4	R5.3	草刈り等の環境整備委託料 草刈り等清掃一式 4,453,361円	0	自治会の活動などが制限される中、地域の環 境整備を維持することができた。
2	公共的空間安全·安心確保 事業	庁舎内にある和式トイレの洋式化を進め、男子トイレの小便器センサーを取り替えることで、ふたを閉めて流したり、自動水洗されることで排泄物の飛散を防止し、感染リスクを低減させることで新型コロナウイルス感染症が等を図る	5,742	5,500	R4.6	R5.3	庁舎トイレ改修工事 男子トイレ(1階〜3階) 女子トイレ(1階〜3階) 合計(税込)5,742,000円	0	庁舎内のトイレを改修することで、感染症の拡 大リスクを低減させることができた。
3	3 密対策機器導入事業	役場内で多数の人数で行っていた文書の封入封函作業について、封入 封函機を導入することで、人員によることなく、効率的に行い、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策、3密回避を図る。	6,930	6,900	R4.5	R4.8	封入封函機購入費 封入封函機本体、付属物一式 6,300,000円*1.1=6,930,000 円	©	封入封緘作業を自動化することにより、対面に よる作業を省くことができ、感染症拡大防止を 図ることができた。
4	BCL(自治体基盤クラウド システム)を利用したコンビ ニ交付サービス導入事業	非対面、非接触で住民自ら証明書を取得できるコンビニ交付サービスを 導入することで、対面機会を減少させ、新型コロナウイルス感染症のまん 延防止を図る。	8,030	4,000	R4.6	R5.3	自治体基盤クラウドシステムを利用したコンビニ交付サービス導入のための既存住基システムの改修、連携APサーバ構築経費 既存住基システム等の改修 2,530,000円 連携サーバの調達・構築・試験・運用 2,970,000円 コンビニ交付サービスの動作確認等 275,000円 機器費用 2,255,000円	©	窓口への来庁人数を削減させることができ、庁舎内における感染症拡大防止を図ることができた。
5	社会福祉施設指定管理者 支援事業	地域福祉センターの指定管理者である社会福祉法人九度山町社会福祉協議会に対し、増加する新型コロナウイルス感染症への対策費用として、新型コロナ対策支援金を交付することにより、同施設の安定的かつ継続的な運営支援を行う。	5,000	5,000	R4.6	R5.3	九度山町社会福祉協議会に対する支援金に充当 新型コロナウイルス対策支援金 5,000,000円	0	地域福祉センターの感染症対策をすすめること ができた。
6	公共施設安全·安心確保事 業	介護予防サークルでの新型コロナウイルス感染症予防のため、町内の公共施設8ヶ所に空気清浄機を設置し、参加者が安心して施設を利用出来るよう感染症対策を図る。	385	300	R4.5	R4.6	空気清浄機購入費 35,000円*10台*1.1=385,000円	©	高齢者が感染症に気を付けながら活動を続け られるようになり、介護予防にもつながった。
7	高齢者用介護予防用品購 入事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、高齢者の閉じこもりによる体力面及び認知面の低下を予防するため、スポーツレクリエーション用具を購入し、コロナ禍における高齢者の生きがいづくりと外出を積極的に支援する。	426	400	R4.6	R5.3	高齢者用介護予防備品購入費 グランドゴルフ備品、ニチレイボールセット、思い出カルタ、 ボッチャ備品、健康バレーネット、ソフトバレーボール、レク レーション用品スカットボールセット、釣りっこ2 レクリエー ション釣りゲーム、ソフトカーリング 一式 合計:426,486	0	コロナ禍における高齢者の活動を支援すること ができた。
8	保育所子育で世帯支援活 動事業(R4年度予備費分)	新型コロナウィルス感染拡大に伴う感染防止対策や原油価格・物価高騰等の影響を受けている子育で世帯の経済的負担を軽減する。	1,003	800	R4.4	R5.3	給食費の補助(9ヶ月) 【4月・5月実績】 3歳児から5歳児、主食費+副食費の補助(1,000円+4,500円)*17名*2ヶ月=187,000円 0歳児から2歳児、主食費のみ補助 1,000円*18名*2ヶ月=36,000円 【6月実績】 3歳児から5歳児、主食費+副食費の補助(1,000円+4,500円)*17名=93,500円 0歳児から2歳児、主食費のみ補助 1,000円*19名=19,000円 【4月~6月実績】 335,500円 【10月~1月実績】 3歳児から5歳児、主食費+副食費の補助(1,000円+4,500円)*17名*4ヶ月=374,000円 の歳児から2歳児、主食費のみ補助 1,000円*17名*4ヶ月=68,000円 小計:374,000円+68,000円=442,000円 【2月~3月実績】 3歳児から5歳児、主食費+副食費の補助(1,000円+4,500円)*17名*2ヶ月=187,000円	©	食料品の物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援する目的で学校給食費の免除・給食費相当額の給付を行うことで、学校給食費における保護者負担の軽減が実現できた。
9	水道使用料経済的負担軽 減給付金(R3年度補正予算 分)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている住民に対し水道使用料の減免を行う	35,373	34,900	R4.4	R4.12	主食費のみ補助 1,000円*19名*2ヶ月=38,000円 小計187,000円+38,000円=225,000円 簡易水道事業特別会計に繰り出し、水道使用料の減免に 係る費用 【4月~6月】: 17,771,650円 【10月~12月】: 17,601,310円 合計: 17,771,650円+17,601,310円=35,372,960円 (上記のうちR3年度補正予算分として35,373千円)		物価高騰の影響を受け、家計への経済的負担が増す中で、水道使用料を無料とすることで、住民生活や経済活動を支援することができた。

		新型コロナウイルス感染症の感染拡大の終息が見通せる状況ではなく、緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置対象地域の拡大により自粛生活が更に長期化し、家庭から出るごみ量も増加傾向にあるため、燃えるごみ用の町指定袋を配布して経済的負担を軽減する。					ごみ袋配布に係る消耗品費、印刷製本費、役務費に充当 ごみ袋を配布する経費 ごみ袋引替手数料(可燃) 99円*1,158世帯*2=229,284 円 ごみ袋引換手数料(プラ、ペット) 49.5円*1,158世帯 *2=114,642円		自粛生活の影響で家庭から出るゴミの増加分 を支援することで、住民生活を財政面から支援 することができた。
10	家庭用ごみ袋配布事業		1,997	1,900	R4.6	R5.1	ごみ袋(可燃大) 17.2円*31,720枚*1.1=600,142円 ごみ袋(可燃小) 11.8円*31,720枚*1.1=411,725円 ごみ袋(プラ) 12.6円*15,860枚*1.1=219,819円 ごみ袋(ペット) 12.6円*15,860枚*1.1=219,819円 レジ袋 11,484円 メールシーラー 14.5円*5,000枚*1.1=79,750円 引替券郵送料 63円*1,753世帯=110,439円 合計:229,284円+114,642円+0円+600,142円+411,725円 +219,819円+219,819円+11,484円+79,750円+110,439円	©	
11		新型コロナウイルス感染症の影響により外出(観光)が困難な中で、自宅に居ながら本町の素晴らしい魅力を体感できる動画制作・配信を行い、コロナ収束後、本町への観光客を増やすことを目的に事業を実施する。	1,496	1,400	R4.4	R5.3	動画制作・配信のための委託料に充当 九度山町プロモーションビデオ制作及び配信委託料 【動画制作費】996,600円 【動画配信費】499,400円 《合計》996,600円+499,400円=1,496,000円	©	新型コロナウイルスの感染が収束後に来訪できるよう、プロモーションビデオを配信することで、町の魅力を発信することができた。
12	観光拠点施設指定管理者 支援事業	地域振興交流施設(道の駅)の指定管理者である九度山町柿の里振興公社に対し、アフターコロナ禍での集客を見据えた円滑な管理を行う観点から、道の駅の運営に対する支援を行う。蔓延防止等重点措置後、道の駅の来場者は増加傾向にあり、増加する新型コロナウイルス感染症対策への費用を支援するため支援金を交付する。	5,000	5,000	R4.4	R4.5	九度山町柿の里振興公社に対する奨励金に充当。 道の駅の管理事業継続のための奨励金 5,000,000円	©	道の駅への来訪者が増加する中で、運営事業者の感染症対策などを講じる負担等を財政的に支援することができた。
13	防災活動支援事業(避難所 備蓄整備)	避難所となっているコミュニティ消防センターに必要な備品を整備し、新型コロナウイルス感染症対策を進める。	236	200	R4.4	R4.5	避難所の備品購入費 空気清浄機:39,380円*6台=236,280円 (入郷と上古沢へ各2台) (西島と下古沢へ各1台)	0	避難所へ感染症対策をすることができた。
14	防災活動支援事業(業務継 続計画策定)	災害時及び新型コロナウイルス感染症等による職員の出勤困難者が発生し、町の業務継続が困難になる場合に備え、限られた人員で町民の生命と財産を守ること及び行政機能の継続性を確保することを目的として、 業務継続計画(BCP)の策定を行う。	4,400	4,000	R4.7	R5.3	九度山町業務継続計画(BCP)策定業務 策定業務一式:4,400,000円	0	感染症が拡大している時期に災害が発生した 場合に、どのように業務を継続していくかという 計画を策定することができた。
15	生活急変学生等支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の長期化による、失職など家計の急変や、雇い止めや時短によるアルバイト収入減により、就学の継続が危ぶまれる学生に対する経費の補助	800	800	R4.4	R5.1	学生の就学環境を維持するために必要な経費の一部を補助 100,000円*8人=800,000円	0	就学環境が急変した学生に対し、経済的に支援することができた。
16	幼稚園・小中学校子育て世 帯支援活動事業(R4年度予 備費分)	新型コロナウイルス感染拡大に伴う感染防止対策や原油価格・物価高騰等の影響を受けている子育て世帯の経済的負担を軽減する。	9,688	9,408	R4.4	R5.3	給食費の9ヶ月無償化にかかる費用 町内幼稚園・小学校・中学校 4~6月分合計:3,379,078円 (4月分:899,433円・5月分:1,089,866円・6月分:1,389,779円) 10~12月分合計:3,453,327円 (10月分:1,175,233円・11月分:1,195,121円・12月分:1,082,973円) 1~3月分合計:2,855,964円 (1月分:878,292円・2月分:1,178,585円・3月分:799,087円) 9ヶ月分合計:3,379,078円+3,453,327円+2,855,964円=9,688,369円	©	食料品の物価高騰の影響を受けている子育で世帯を支援する目的で学校給食費の免除・給食費相当額の給付を行うことで、学校給食費における保護者負担の軽減が実現できた。
17	高齢者激励商品券発行事 業	新型コロナウイルス感染拡大に伴う感染防止対策や原油価格・物価高騰等の影響を受けている高齢者の経済的負担を軽減しつつ、地域の消費下支えに繋げるため、町内のみで使用できる商品券を配布する。	6,084	5,700	R4.9	R4.12	商品券代及び発送経費 商品券:@5,000円*1,128人=5,640,000円 商品券印刷: @27.7円*12,000枚*1.1=365,640円 連番刻印:32,000円*1.1=35,200円 封筒:@25円*1,200枚*1.1=33,000円 郵送代 @414円*24通=9,936円 合計:6,083,776円	©	商品が落ち込んだ町内事業者への支援と高齢 者への支援を同時に行うことができた。

18	防災活動支援事業(避難所備蓄整備)	各種防災用備蓄品を備え、新型コロナウイルス感染症対策(分散避難を含む。)を進める。	4,202	4,000	R4.7	R4.12	防災用備品・資機材購入費 【備品購入】4,201,978円 【大規模避難所の追加備品】 ・発電機:107,800円*12台=1,293,600円 コードリール:10,120円*12個=121,440円 大規模避難所(6施設・各2台ずつ) 九度山小、九度山中、スポーツセンター、旧古澤小、河根中、ふるさとセンター ・備蓄倉庫:1,264,560円 古沢小(大):753,500円*1台=753,500円 河根中(中):511,060円*1台=511,060円 ・ストーブ:25,850円*16台=413,600円 大規模避難所(4施設・各4台ずつ) 九度山小、九度山中、旧古澤小、河根中 【避難所(ふるさとセンター)】 ・防災資機材一式:1,031,360円 発電機:114,400円*2台=228,800円 コードリール:11,550円*1個=11,550円 投光器:286,000円*1台=319,000円 おかまど:319,000円*1台=319,000円 カセットコンロ:10,450円*2台=20,900円 鍋:5,500円*2台=11,000円 やかん:9,020円*2台=18,040円 メガホン:24,640円*1台=24,640円 非接触型電子体温計:6,710円*1個=6,710円 大型扇風機:9,790円*2台=19,580円 多目的簡易ベッド:28,380円*3台=85,140円 【消毒液の追加(避難所【15施設】】 ・消毒液:1,518円*51個=77,418円 大規模避難所:7施設(各4~6個) 計32個 小規模避難所:7施設(各4~6個) 計32個 小規模避難所:7施設(各4~6個) 計32個	©	感染拡大防止のための備品・資材等を整備し、避難所での分散避難などができるよう環境を整えることができた。
19	卓球台整備	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、自宅に篭もりがちな高齢者の体力低下が心配されており、卓球台を整備することで運動の機会を増やし、健康維持・増進に繋げる。なお、卓球については、高齢者も取り組みやすいラージボールを購入する。	805	800	R4.7	R4.12	卓球台整備 消耗品費(ボール代)@5,700円 卓球台購入 @118,272円×5セット=591,360円 卓球フェンス購入 @10,384円×20枚=207,680円 合計 5,700円+591,360円+207,680円=804,740円	0	自宅にこもりがちな高齢者の運動機会を増や し、健康維持につなげることができた。
20	学校環境整備事業	園児・児童の遊ぶ遊具を整備し、抗菌対応ができる環境を整え、新型コロナウイルス感染防止を図る。	19,800	18,099	R4.7	R5.2	遊具整備費 撤去·処分費500,000円+遊具等設置費19,300,000円 =19,800,000円(税込)	0	学校において遊具で遊ぶ際の感染リスクを低 減させることができた。
21	地元特産品PR事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、地元の特産品である柿をPRする機会が減少しているため、柿のPR活動を行っている九度山町柿の里振興公社に対し、より積極的なPR活動が行えるよう支援する。	861	800	R4.9	R5.3	九度山町柿の里振興公社に対する奨励金に充当 【柿の仕入れ代】318,500円 【諸経費(送料等)】300,855円 【ラジオ番組出演料・出店料】242,000円 《合計》318,500円+300,855円+242,000円=861,355円	©	各種PRイベントが減少している中で、特産品である柿をPRすることができた。
22	事業復活奨励金事業(R4年 度予備費分)(物価高騰分)	新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化、更には昨今の原油価格・物価高騰により、自らの事業判断によらず需要の減少又は供給の制約などの影響を大きく受けている事業者に対し、事業の継続及び立て直しのための取組を支援する。	8,300	8,300	R4.10	R5.2	事業者に支払う奨励金に充当 事業者に対し、1件あたり5万円の奨励金を交付。 個人事業主等:127件*50,000円=6,350千円 ・中小法人:39件*50,000円=1,950千円 合計:6,350千円+1,950千円=8,300千円	©	事業者の経営継続を財政面から支援することができた。
23	事業復活奨励金申請支援 事業(R4年度予備費分)(物 価高騰分)		154	154	R4.10	R5.2	商工会による申請書の発送及び申請書作成支援業務に係る経費 【発送業務】 対象事業者へ商工会から申請書を発送する業務に必要な経費。(常勤職員給料は含まない。) 発送事務(1件あたり):171円 件数:個人事業主160件+中小法人51件=211件 合計:171円*211件=36,081円 【支援業務】 町で支給する事業復活奨励金の申請事務を商工会が支援する業務に必要な経費。(常勤職員給料は含まない。) 申請支援(1件あたり):1,000円 件数:118件 合計:1,000円*118件=118000円 【発送業務】+【支援業務】=36,081円+118,000円=154,081円	0	煩雑な申請事務をサポートすることで、支援を 受けやすくすることができた。
24	運送事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び経済情勢の変動による原油 価格の高騰等の影響を受けている町内運送事業者等に対し、事業の継 続を緊急的に下支えするための支援金を給付する。	2,000	2,000	R4.10	R5.2	事業者に支払う支援金に充当 運送事業者が所有(リースを含む)する事業用車両1台につ き5万円の支援金を給付。 40件*50,000円=2,000千円	0	事業者の経営継続を財政面から支援することができた。

25	水道使用料経済的負担軽 新型コロナウイルスの感染が拡大する状況の下、物減給付金(R4年度予備費 受けている住民に対し水道使用料の減免を行う分)(物価高騰分) 新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化、更に	16,717	16,716	R5.1	R5.3	簡易水道事業特別会計に繰り出し、水道使用料の減免に 係る費用 3ヶ月実績=16,716,720円 事業者に支払う奨励金に充当	0	物価高騰の影響を受け、家計への経済的負担 が増す中で、水道使用料を無料とすることで、 住民生活や経済活動を支援することができた。 事業者の経営継続を財政面から支援すること
26	事業な冶英励立事業(K44年) 物価高騰による、農業用設備、機械の燃料費高騰、電度予備費分)重点交付金分) などの価格高騰などの影響を大きく受けている農業で分) 続及び立て直しのための取組を支援する。	た肥料や農業資材 新に対し、事業の継	9,900	R4.10	R5.2	事業者に対し、1件あたり5万円の奨励金を交付。 ・農業者:199件*50,000円=9,950千円	0	ができた。
27	新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化、更に物物価高騰による、農業用設備、機械の燃料費高騰、などの価格高騰などの影響を大きく受けている農業に続及び立て直しのための取組を支援するため、事業のが、こちらの奨励金の申請手続を支援し、事業者の軽減する。事業(R4年度予備費分)(重点交付金分)	た肥料や農業資材 行に対し、事業の継 复活奨励金を交付す	2 100	R4.10	R5.2	商工会による申請書の発送及び申請書作成支援業務に係る経費 【発送業務】 対象事業者へ商工会から申請書を発送する業務に必要な 経費。(常勤職員給料は含まない。) 発送事務(1件あたり):171円 件数:農業者240件 合計:171円*240件=41,040円 【支援業務】 町で支給する事業復活奨励金の申請事務を商工会が支援 する業務に必要な経費。(常勤職員給料は含まない。) 申請支援(1件あたり):1,000円 件数:61件 合計:1,000円*61件=195,000円 【発送業務】+【支援業務】=41,040円+6,100円=102,040円	0	煩雑な申請事務をサポートすることで、支援を 受けやすくすることができた。